

ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンド

追加型株式投資信託/ファンド・オブ・ファンズ/累積投資可能

臨時ニュースレター

【足下の不安定な相場展開について】

販売用資料

2008年1月25日

BLACKROCK

米国景気の悪化や世界同時株安受け、FRBは0.75%の緊急利下げ

足下、米国景気の後退懸念の高まりを背景に、世界の株式市場が乱高下を繰り返しています。

ブッシュ大統領が1月19日発表した最大1,500億ドル(約16兆円)に上る景気対策についての市場の反応は鈍く、21日には中国の銀行がサブプライム関連の損失を抱えているとの報道を受け、新興国市場も大幅に下落する展開となりました。

こうした事態を受け、米連邦準備制度理事会(FRB)は22日、フェデラル・ファンド(FF)金利の誘導目標を緊急に0.75%引き下げ3.5%としました。

FRBによる緊急利下げや、サブプライム関連の証券化商品の保証を専門に手がけ経営難に陥っていたモロラインと呼ばれる保険会社の救済策が浮上してきたことなどから、株式市場は落ち着きを取戻したかに見えます。

ラテンアメリカ株式市場についても、ブラジル・ボベスパ指数は1月21日に前日比6.6%の下落、翌22日に4.45%の上昇、23日に3.32%の下落、24日に5.95%の上昇と、乱高下が続いております。

一方、当ファンドの基準価額は1月24日現在9,496円となっており、年始から騰落率は円高の影響も加わり21.62%の下落となっています。

こうした状況の中、当ファンドのポートフォリオ・マネージャーより、足下の投資環境ならびに今後の見通しをお伝えします。

足下の投資環境と今後の見通し

弊社では、足下の変動性の高い相場展開が続く中、大きなポートフォリオの変更は行っていません。

ラテンアメリカの株式市場は昨年まで5年連続の株高が続きましたが、PER(株価収益率)は依然として11%台と低い水準にあり、さらに今年に入ってから株価の調整や高い利益成長などを考慮すると、バリュエーション上は魅力的な水準にあると考えます。

また、他の市場とのPER比較においても、ラテンアメリカは世界で最も割安な市場の一つとなっています。

かつてのラテンアメリカと違って、低インフレ、低水準の債務、対ドルで堅調に推移する通貨など、ラテンアメリカ地域全体としてもマクロ経済環境は良好であり、現在の経済成長ペースが続くものと考えます。特にブラジルでは、早い段階での金融緩和が奏効し内需が拡大していることに加え、昨今の資源価格の上昇の恩恵を受けています。

ラテンアメリカで最大の経済規模を誇るブラジルでは4%から5%の間の成長が続いている一方、メキシコでは米国の影響を受け、2%から3%へ幾分スローダウンしているものの、先進国との比較では健全な成長が続いています。

市場では先進国と新興国のデカップリング(非連動)シナリオを疑問視する向きが増えています。弊社では、足下の米国経済の減速がラテンアメリカを始めとするグローバルなエマージング・マーケットに重大な影響を及ぼすことはない予想しています。

したがって、当面は変動の大きな相場展開が予想されるものの、ラテンアメリカ株式市場を取り巻くファンダメンタルズに大きな変化はなく、中長期的なラテンアメリカ株式市場に対する強気の見方は変えておりません。

市場の見通しおよび今後の運用方針については、当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また将来について保証するものではありません。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

本資料は、当ファンドの理解を深めて頂く為の情報提供を目的として、ブラックロック・ジャパン株式会社が作成したものです。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等については当社が保証するものではありません。運用実績・データ等は作成日現在および過去のものであり今後の運用成果を保証するものではありません。本資料に記載された市況やポートフォリオの見通し等は、作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境等の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。本資料に記載された基準価額は信託報酬を控除した後の価額、分配金は課税前の金額を使用しております。投資信託は株式・公社債等の値動きのある証券(外貨建ての場合は為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。従って元本が保証されているものではありません。投資信託財産に生じた損益は全て投資家の皆様に帰属いたします。投資信託のお申込みに際しましては、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上お客様ご自身でご判断ください。投資信託は、証券会社以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象とはなりません。また、投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。



ウィル・ランダース(ポートフォリオ・マネージャー)

主要投資対象ファンドの運用責任者。2002年1月に旧メリルリンチ・インベストメント・マネジャーズに入社。弊社入社以前は、7年間ラテンアメリカ株のリサーチアナリストとして、食品・飲料及びテクノロジーセクターを担当。ポルトガル語とスペイン語が堪能。ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー(米国)勤務。

当ファンドの投資テーマ

改善するマクロ経済

過去、ラテンアメリカ諸国は累積債務危機に陥っていましたが、経済成長が進むにつれて債務は改善。

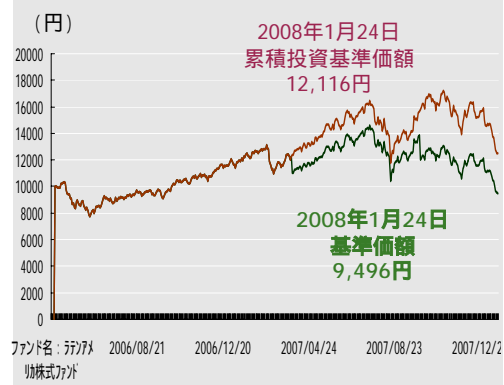
豊富な資源

同域内には豊富なエネルギー資源、鉱物資源が存在しています。農産物においても世界の食料庫の役割を担っています。また、ブラジルはエタノールの世界有数の生産国でもあります。

フルセット型工業

軽工業から自動車・航空機、先端技術等において、先進国に匹敵するほどの工業化が進んでいます。

ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンド 基準価額の推移(設定来)



出所: ブラックロック・ジャパン

上記は過去の実績であり、将来の成果等を保証するものではありません。

累積投資基準価額は税引前分配金を再投資したものととして算出しています。

リスクおよび留意点

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの投資信託財産に生じた損益はすべて受益者の皆様に帰属します。したがって、元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく損失を被ることがあります。当ファンドにかかる主なリスクは以下の通りです。

基準価額の主な変動要因(当ファンドの投資内容がもたらすリスク)

株価変動のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、ラテンアメリカ諸国の株式を主要投資対象とします。したがって、ラテンアメリカ諸国の経済および市場動向が運用成果に影響を与えることがあります。組み入れている株式の株価および配当金の変化によって、当ファンドの基準価額は変動します。

為替変動リスク

当ファンドの基準価額は円建てで表示されます。一方、当ファンドは外貨建ての投資信託証券に投資を行い、当該投資信託証券に対して為替ヘッジを行いません。また、当ファンドが投資する投資信託証券は、外貨建資産に投資を行います。したがって、為替レートの動きに応じて基準価額は上昇または下落します。

カントリー・リスク

当ファンドの投資対象ファンドは、世界各国の株式に投資します。当ファンドの投資対象ファンドは、主として、エマージング(新興)市場の発行体が発行する株式に投資します。投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、基準価額の値動きが大きくなる可能性があります。

固定利付債および変動利付債投資のリスク(その他類似債券等のリスクも含む)

当ファンドの投資対象ファンドは、金利の変動やクレジット・クオリティ(信用力)の変化の影響を受けることがあります。

オプション、先物、その他投資手法のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、証券オプション・先物および指数オプション・先物等さまざまな投資手法を用いることができます。このような投資手法を用いた結果、コストとリスクが伴い、基準価額に影響を与える可能性があります。

ファンド運営上のリスク

取得申込および解約申込の受付の中止・取消

証券取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込の受付および解約申込の受付を中止する場合があります。また、この場合、既に受付けた受益権の取得申込の受付および解約申込の受付についても取り消す場合があります。

信託の途中終了

当ファンドは一部解約により受益権の口数が30億口を下回る事となった場合、または受益者のため有利と認められる場合、その他やむを得ない事情が発生したとき等は、信託期間の途中で信託を終了(繰上償還)させる場合があります。

法令・税制・会計等の変更

法令・税制・会計方法等は今後変更される可能性があります。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「第二ファンド情報 第1ファンドの状況 3投資リスク」をご覧ください。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

本資料は、当ファンドの理解を深めて頂く為の情報の提供を目的として、ブラックロック・ジャパン株式会社が作成したものです。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等については当社が保証するものではありません。運用実績・データ等は作成日現在および過去のものであり今後の運用成果を保証するものではありません。本資料に記載された市況やポートフォリオの見通し等は、作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境等の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。本資料に記載された基準価額は信託報酬を控除した後の価額、分配金は課税前の金額を使用しております。投資信託は株式・公社債等の値動きのある証券(外貨建ての場合は為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。従って元本が保証されているものではありません。投資信託財産に生じた損益は全て投資家の皆様に帰属いたします。投資信託のお申込みに際しましては、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上お客様ご自身でご判断ください。投資信託は、証券会社以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象とはなりません。また、投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。また、あらかじめ交付される契約締結前交付書面などの内容もご確認ください。

お申込みメモ

設定日	2006年4月26日
信託期間	無期限
申込単位	分配金の受取方法により、<一般コース>と<累積投資コース>の2つのコースがあります。 申込単位および取扱いを行うコースは販売会社により異なります。
申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
決算日	4月1日および10月1日(ただし休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時、原則として収益分配方針に基づき分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 <一般コース>の場合、収益分配金は決算日から起算して5営業日以内からお支払いいたします。 <累積投資コース>の場合、収益分配金は税引後、全額自動的に再投資されます。
解約単位	1口以上1口単位 解約単位は販売会社によって異なります。
解約価額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額
申込・解約の受付時間	午後3時(半日立会日は午前11時)までに受付けたものを当日のお申込みとします。 受付時間を過ぎてのお申込みは翌営業日のお取扱いとします。

お申込み・ご解約の取扱いは販売会社によって異なります。詳細は販売会社にお問い合わせください。

ルクセンブルグ証券取引所、ルクセンブルグの銀行のいずれかの休業日に該当する場合は、販売会社の営業日であっても申込・解約は受付けません。

手数料及び費用等について

直接ご負担いただく手数料

申込手数料	取得申込受付日の翌営業日の基準価額の3.15%(税抜3.00%)を上限として、販売会社が独自に定めることができます。
解約手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

ファンドを通して間接的にご負担いただく費用

信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.8795%(税抜1.79%)の率を乗じて得た額(投資対象ファンドに係る管理報酬、信託報酬等はありません。)
諸費用	目論見書の作成費用、運用報告書の作成費用、ファンドの財務諸表監査に関する費用等の諸費用について、ファンドの純資産総額の年0.105%(税抜0.10%)を上限としてファンドから支払うことができます。
その他の費用	信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管費用等についてはファンドから支払われます。また、投資対象ファンドに係る保管報酬および事務処理に要する諸費用が別途投資対象ファンドから支払われます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

申込手数料は、販売会社により異なります。詳細は販売会社にお問い合わせ下さい。

申込手数料、信託報酬、諸費用およびその他の費用は、消費税および地方消費税に相当する金額を含みます。

当該手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

費用については投資信託説明書(交付目論見書)の「第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 4手数料等及び税金」をご覧ください。

委託会社

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第390号

(社)投資信託協会会員/(社)日本証券投資顧問業協会会員

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

本資料は、当ファンドの理解を深めて頂く為の情報提供を目的として、ブラックロック・ジャパン株式会社が作成したものです。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等については当社が保証するものではありません。運用実績・データ等は作成日現在および過去のものであり今後の運用成果を保証するものではありません。本資料に記載された市況やポートフォリオの見通し等は、作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境等の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。本資料に記載された基準価額は信託報酬を控除した後の価額、分配金は課税前の金額を使用しております。投資信託は株式・公社債等の値動きのある証券(外貨建ての場合は為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。従って元本が保証されているものではありません。投資信託財産に生じた損益は全て投資家の皆様に帰属いたします。投資信託のお申込みに際しましては、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上お客様ご自身でご判断ください。投資信託は、証券会社以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象とはなりません。また、投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のお問い合わせ、ご請求

販売会社にご請求下さい。

以下の表は基準日時点で委託会社が知りうる限りの情報を基に作成したのですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	(社)投資信託協会	(社)日本証券投資顧問業協会	(社)金融先物取引業協会
藍澤証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号				
SBIイー・トレード証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号				
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号				
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号				
ジョインベスト証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第91号				
日興コーディアル証券株式会社 (投信スーパーセンター専用)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第129号				
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号				
三菱UFJメリアルリンチPB証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第180号				
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号				
シティバンク銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第623号				
トヨタファイナンシャルサービス証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第16号				
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド (香港上海銀行)東京支店	登録金融機関	関東財務局長(登金)第105号				
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号				
イーバンク銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第609号				

ブラックロック・ジャパン株式会社

コールセンター : 電話番号 0120-977-648 (9:00~17:00 土、日、祝日は除く)

ホームページアドレス : <http://www.blackrock.co.jp>

BLACKROCK

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

本資料は、当ファンドの理解を深めて頂く為の情報提供を目的として、ブラックロック・ジャパン株式会社が作成したものです。本資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等については当社が保証するものではありません。運用実績・データ等は作成日現在および過去のものであり今後の運用成果を保証するものではありません。本資料に記載された市況やポートフォリオの見通し等は、作成日現在の当社の見解であり、今後の経済動向や市場環境等の変化、あるいは金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、予告なく変更される可能性があります。本資料に記載された基準価額は信託報酬を控除した後の価額、分配金は課税前の金額を使用しております。投資信託は株式・公社債等の値動きのある証券(外貨建ての場合は為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。従って元本が保証されているものではありません。投資信託財産に生じた損益は全て投資家の皆様に帰属いたします。投資信託のお申込みに際しましては、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上お客様ご自身でご判断ください。投資信託は、証券会社以外でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象とはなりません。また、投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。